

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスFURAN我孫子教室

支援プログラム(放課後等デイサービス)

作成日

2025年

3月

10日

法人(事業所)理念		「共生」を実現していけるよう、社会と福祉と向き合い取り組んでいく。					
支援方針		社会性をきちんと学んでいただきながら、お子様の個性、特性を理解し、伸ばしていけるよう、療育、支援を行います。					
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	年齢の変化で、身体にも変化が起き、心・気持ちに起きる感情のコントロールが難しくなります。頭ではどうすべきか分かっていても、プライドや不安、または素直になれず、混乱して行動に移せないことがあります。様々な経験、職員とのやり取りなどを何度もし、感情を客観してコントロールする練習をします。					
	運動・感覚	身体のコントロールをする練習をします。また、体の感覚や様々な感触に触れ、成長を支援します。体の動きをコントロールできると、気持ちのコントロールも役立ちます。ミュージックケア、ダンスや音楽療法も含まれます。					
	認知・行動	「大人をよく見る」「話を聞く」など、課題に向かう、学習の姿勢を支援します。「頑張ったよかった」と感じるような成功体験や関わり方を工夫します。また、情報を適切に処理、コミュニケーションの難しさから生ずる行動の予防方法を考えます。また、持て余した時間が辛く感じるお子様もいます。待つ時間や余暇の過ごし方を一緒に考えます。					
	言語 コミュニケーション	“要求” “報告” “聴く” など、自分も周りも大切にすることを学びます。言葉だけでなく、ジャスチャー、子どもに合ったアプローチ方法を一緒に考えます。社会的には不適切とされる行動も、子どもにとっての何らかしアプローチと考えて、何を伝えようとしているのか、観察しつつ、社会的にも適切な行動を考え工夫し、支援します。					
	人間関係 社会性	「やって良かった」「楽しい」と思える成功体験となるような活動・プログラムを考えています。集団活動や、お友達との関わり、やり取りを通して実践的に学び身につけます。「挨拶」「ルール」「感謝」「謝罪」など社会生活で活躍するスキルを身に付けます。					
家族支援		連絡ツール、連絡帳などを通して、いつでもご相談できる環境を整え、支援していきます。			移行支援		併用事業所・通学小学校や利用中幼稚園・保育園、必要に応じて学校を訪問し、情報の共有、本児との関わりについて、具体的な関わり方のモデルを示していきます。
地域支援・地域連携		他事業所・相談員・就労・など近隣事業所との交流機械などをしていきます。			職員の質の向上		定期的にご利用者様のお声をアウトプットし、職員へ周知していきます。また講習や研修を定期的に行っていきます。
主な行事等		お買い物訓練・夏祭り・クリスマス会・					